

小美玉市議会令和6年第4回定例会一般質問通告一覧

日にち	質問順	議員氏名	質問内容
12月11日	1	長津 智之	1. 児童生徒の給食費無償化について (1)給食費無償化の現況や他自治体の現況について (2)現段階の検討状況及び財源確保について
			2. 国際交流事業について (1)友好交流覚書を締結した淡水区との交流について
			3. 交通安全対策事業について (1)栗又四ヶ線への信号機設置について
12月11日	2	戸田 大我	1. 有機フッ素化合物を含む水質管理について 全国的に有機フッ素化合物(PFAS)に汚染された水道水の問題が報じられ不安が広がっている中で、小美玉市の現状と課題について ① 市管理の水道水のPFASを巡る状況について ② 今後の課題について
			2. 物価高騰に伴う学校給食材料費等の確保管理について 継続する物価高騰と令和の米騒動とも言われる令和6年分の白米の確保管理状況について ①数年来の物価高騰に伴う学校給食の材料費の影響の状況について ②令和6年秋の収穫があった白米の高騰の状況及び確保について
			3. 森林環境譲与税の用途状況について 森林環境譲与税の市の用途状況について ①今年度の用途状況について ②今後の計画と課題について
12月11日	3	真家 功	1. 地域特産品ブランド化の推進について (1)ブランド化に向けてのこれまでの取り組みについて ①小美玉市農産物等ブランド化推進協議会 ②小美玉市農産物等ブランド推進戦略 (2)ブランドのマーケティングとプロモーション戦略について (3)ブランド化の成功のカギについて ①『シン・いばらきメシ総選挙2024』 (4)ブランド化の展望と課題について
			2. 令和7年度予算編成(案)について (1)物価高騰に対する認識と経済対策に対する考え方について (2)財政健全化に向けた方針について (3)令和7年度予算編成の特徴について ①総務関係 ②文教福祉関係 ③産業建設関係

小美玉市議会令和6年第4回定例会一般質問通告一覧

日にち	質問順	議員氏名	質問内容
12月11日	4	香取 憲一	1. 所得税控除、いわゆる「103万円の壁」における小美玉市の対応について (1)小美玉市として予想される税収減について伺います (2)住民サービスの低下にならない為に、市民の皆様に対し、どの様なメッセージを発信し施策を講じていくべきか伺います
			2. 令和6年度の「ふるさと納税の現況について」 (1)ふるさと納税のプロジェクトチームでは、どの様に目標を立て、その目標達成の為にいかなる販売戦略を行ったのかを伺います (2)7億5千万円の寄附額に対して地域経済にどの様な具体的効果があったのかを伺います
			3. 「公民連携」の推進について (1)小美玉市の公民連携(指定管理者制度や各種協定等)の現状を伺います (2)小美玉市の将来を見据えて「公民連携」を積極的に取り組んでいく事への市の認識と考えを伺います
12月11日	5	内田 和彦	1. 音声コードの普及・推進 (1)視覚障がい者のための「音声コード」利用推進について。 情報の取得の場面において様々な、障害特性に応じた合理的配提供、環境の整備、これらが進められる事が重要であると考えます。 ① 小美玉市では、通知文書やお知らせなど、見やすさ読みやすさにおいて配慮、工夫がなされているか。 ② 音声コード導入の際に問題や障害になる様な点があるか。
			2. 家庭から出る廃食油を航空燃料に (1)廃食油は従来、一部が回収されて石鹼や配合飼料バイオディーゼル燃料に代わってきた、近年、国際的に需要が高まる「持続可能な航空燃料」の原料の一つとして注目されている。 (2) 企業や家庭から出る廃食油が資源に生かせる事を周知し回収への機運醸成に向けた取り組みが重要。 ①家庭から出る廃食油を回収する目的と目標について。 ②廃食油の回収場所について。

小美玉市議会令和6年第4回定例会一般質問通告一覧

日にち	質問順	議員氏名	質問内容
12月12日	6	村田 春樹	1. 市内投票所について 令和5年6月定例会一般質問で市内投票所のバランスについて質問させていただきましたが、市として現在の進捗、改善点今後の課題について伺う。
			2. 小美玉市DX推進について DXの現在の進捗状況について伺う。
			3. おみたまっ子応援パッケージについて 子ども達の未来に向けて英語教育のさらなる強化を提案
			4. スクールバスについて 遠距離通学になる児童に対して国の基準では4km以上からですが、小美玉市では独自に3kmと定めていますが、その根拠について伺う。 <提案> 子どもの通学の安全上、2km以上からスクールバスを利用出来るよう提案させていただきます。
			5. 災害時の避難所について 乳児の為の避難所用段ボール製ベビーコットの導入を提案
12月12日	7	鈴木 俊一	1. 教育について (1) コロナ禍後の子どもたちについて (2) 部活動の地域移行について (3) 不登校について (4) 英語教育について (5) ICT機器の活用について (6) デジタル教科書について
			2. しあわせ循環コミュニティ事業について (1) 市のポータルサイトについて (2) 地域助け合い事業について (3) 地域通貨について(プレミアム商品券について)

小美玉市議会令和6年第4回定例会一般質問通告一覧

日にち	質問順	議員氏名	質問内容
12月12日	8	山崎 晴生	<p>1. 特別支援学級について 全国的に10年前と比較し特別支援学級に在籍する生徒は30万人と約2倍となっており、本市においても同様に増加しています。 今後も増加傾向にある特別支援学級について以下の観点から質問します。</p> <p>1)本市における特別支援学級の現状について</p> <p>① 在籍生徒数の推移 ② 学習の支援状況 ③ 就学時の関係機関との連携支援状況 ④ 放課後児童クラブ(学童)との連携状況 ⑤ 現在の課題と問題点</p> <p>2. マイナンバーカードについて 令和6年12月2日以降、現行の健康保険証は新たに発行されなくなり、健康保険証を利用登録したマイナンバーカード「マイナ保険証」で医療機関等受診する仕組みに移行することから以下の観点から質問をします。</p> <p>1)マイナ保険証について</p> <p>① マイナ保険証の利用登録状況 ② 未登録者に対する対応 ③ 高齢者施設入所者の取得に向けた対応状況 ④ 現在の課題と問題点</p> <p>3.基幹相談支援センターについて 障がい者支援の中核的な役割を担う機関として事業及び業務を総合的に行い、障がい者の地域における相談支援の総合的な窓口であるが、今年度より本市においても設置された事から、以下の質問をします。</p> <p>1)本市の基幹相談支援センターについて</p> <p>① 組織体制の状況 ② 実施している業務内容 ③ 相談支援事業者との連携状況 ④ 自立支援協議会専門部会の状況と連携 ⑤ 現在の課題と問題点</p>
12月12日	9	福島 ヤヨヒ	<p>1. 住み続けられるまちづくりとは (1)公共施設建築物系個別施設計画が実施されているが今後の進め方はどう検討されていくのか (2)市民の声はどう反映されるのか。 (3)解体とされている施設の機能の維持は如何に。</p> <p>2. 小美玉市の水道の行方は (1)広域化の検討が進められているが市としての考えは如何に。 (2)おいしい水の確保と緊急時、非常時対策は。</p> <p>3. 道路の雑草対策について (1)通学路、生活道路の定期的な対策と自転車通学路の安全確保を。</p> <p>4. 高齢者支援策の充実を (1)緊急通報システムについて、対象者は。 (2)高齢者見守り対策は如何に。</p> <p>5. 小学生の給食無償化は (1)小学生の給食無償化は実現するのか (2)幼稚園、保育園児対策は如何に</p>

小美玉市議会令和6年第4回定例会一般質問通告一覧

日にち	質問順	議員氏名	質問内容
12月12日	10	谷仲和雄	<p>1. 民生委員のなり手不足について (1) 民生委員のなり手が不足しているという状況を踏まえ、幅広い世代に向けて、民生委員の活動内容や、やりがいについて理解を深めてもらうための広報啓発に努める必要があると考えますが、市の見解をお聞きします。 (2) ソーシャルネットワークサービス(SNS)の活用などにより、民生委員のなり手の裾野を広げていく広報戦略も必要と考えますが、市の見解をお聞きします。</p> <p>2. 重層的支援体制整備事業について 重層的支援体制整備にあたり、 (1) 福祉と就労支援における繋がり、連携について、どう展開を図っていかれるかお聞きします。 (2) 行政と社会福祉協議会との役割分担をどのように図って行かれるかお聞きします。</p> <p>3. 防犯対策について 警察庁・文部科学省・国土交通省などの関係省庁で策定した防犯まちづくりのガイドライン「安全で安心なまちづくり」では、防犯まちづくりの重要性として、従来は接点の乏しかった防犯活動とまちづくりを相互に取り組み、犯罪が起こりにくく、犯罪に対して抵抗力のあるまちづくりを推進するための基本的な手法として3点を挙げています。1点目は、人の目の確保、監視性の確保です。2点目は、犯罪企図者の接近の防止(接近の抑制)です。3点目は、地域の共同意識の向上、領域性の強化です。これを踏まえ、防犯対策についての取り組み状況をお聞きします。</p> <p>4. ヘルスロードの効果的活用について 茨城県では住民が身近なところで、歩いて新たな発見と健康増進にチャレンジ出来るヘルスロードの整備を図り、ウォーキング活動の実践を支援しています。小美玉市において県から認定されたヘルスロードは、希望ヶ丘公園のコスモス畑コース(2.0km)や茨城空港公園コース(1.2km)、やすらぎの里コース(1.29km)、玉里総合運動公園コース(1.0km)などの距離の短いコースから、霞ヶ浦と古墳を歩くコース(9.6km)などの距離の長いコースなど9つあります。そこで、市民の健康増進という観点から、ヘルスロードの周知とともに効果的な活用を図って行くべきと考えますが、市の見解をお聞きします。</p> <p>5. シン・いばらきメシ総選挙「ダイヤ・モンブラン」スイーツ部門グランプリ受賞の波及効果について 県内44すべての市町村を代表する新たなご当地グルメが総結集した「シン・いばらきメシ総選挙」スイーツ部門において、本市のダイヤ・モンブランが見事にグランプリを受賞いたしました。 特筆すべきは、グランプリを受賞したご当地グルメは、茨城県を代表する新たなご当地グルメとして、県が、県内外へ集中的プロモーションを実施していくとのこととあります。シン・いばらきメシ総選挙「ダイヤ・モンブラン」スイーツ部門グランプリ受賞の波及効果をどう活かしていくか、お聞きします。</p>

小美玉市議会令和6年第4回定例会一般質問通告一覧

日にち	質問順	議員氏名	質問内容
12月12日	10	谷仲 和雄	<p>6. オーガニックビレッジ宣言、有機農業推進に対する所見 農林水産省では、令和3年に策定した「みどりの食料システム戦略」を踏まえ、有機農業に地域ぐるみで取り組む産地「オーガニックビレッジ」の創出に取り組む市町村の支援に取り組んでいます。 みどりの食料システム戦略とは、持続可能な食料システムの構築に向け、中長期的な観点から、調達、生産、加工・流通、消費の各段階の取組とカーボンニュートラル等の環境負荷軽減のイノベーションを推進するもので、2050年までに目指す姿は、農林水産業のCO2ゼロエミッション化の実現、低リスク農薬への転換、総合的な病害虫管理体系の確立・普及に加え、ネオニコチノイド系を含む従来の殺虫剤に代わる新規農薬等の開発により、化学農薬の使用量(リスク換算)を50%低減、輸入原料や化石燃料を原料とした化学肥料の使用量を30%低減、耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を25%、100万ヘクタールに拡大することなどを目標に掲げています。 オーガニックビレッジとは、有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者のみならず事業者や地域内外の住民を巻き込んだ地域ぐるみの取組を進める市町村のことをいい、農林水産省としては、このような先進的なモデル地区を順次創出し、横展開を図って行く考えです。 以上を踏まえ、 (1)有機農業の推進「オーガニックビレッジ宣言」について、市の見解をお聞きします。 (2)オーガニック給食の実現は子育て支援の充実にもなるとは思いますが、市の見解をお聞きします。 (3)農産物における最大のブランド戦略は「オーガニック」と考えます。近隣の石岡市・笠間市・かすみがうら市との横展開を図ることにより、この地域における「オーガニック・ブランド」の確立も可能と考えますが、市の見解をお聞きします。 以上、3点について答弁を求めます。</p> <p>7. 小美玉市PPP/PFI手法導入の取組方針について 今後、人口減少・少子高齢化の進行、行政需要の多様化など、様々な行政課題に直面する中、行政サービスの質を向上させていくためにも、民間活力のさらなる導入を目指す必要があります。 第4次小美玉市行財政改革実施計画においても、民間活力の導入の実施項目の取組内容に、PPP/PFIの導入の検証が明記されています。PPP/PFIの活用については、厳しい財政事情の中、有用と考えられることから、社会情勢等注視しながら検証していくとのことです。(令和2年第4回定例会答弁)これを踏まえ、小美玉市PPP/PFIの取組方針についてお聞きします。</p>

小美玉市議会令和6年第4回定例会一般質問通告一覧

日にち	質問順	議員氏名	質問内容
12月13日	11	鬼田 岳哉	1. 小美玉市における未利用財産に関して (1) 現状の方針/売却に向けた取組み (2) 未利用財産の地目・面積・直近の増減等 (3) 令和5年度市長答弁からの成果 (4) 課題と今後に向けた対策
			2. シティプロモーション(SNSと地域PR戦略) (1) 自治体のSNS活用に関して ①自治体SNSの概要(運用方法等) ②課題と今後の展開に関して ③ガイドラン制定等に関する提案 (2) シン・いばらきメシ総選挙に関して ①地域資源としての捉え方 ②自治体の戦略(外需の呼び込み等) ③現状迄の取組みと今後の方針 ④トップセールスに関して (3) 茨城空港 韓国便・中国便の発着に関して ①自治体における需要予測 ②自治体における営業戦略
			3. 敬老会のあり方に関して (1) 敬老会事業の概要(目的・意義、成果) (2) 現状の課題と対応策 (3) 今後の方針に関して
			4. 児童生徒用タブレットの修繕費に関して (1) 修繕費の拡大状況と圧縮に向けた取組み (2) 国に対する修繕費財政措置の要望状況 (3) 次期更新に向けた現況(機種選定・予算確保)
			5. 奨学金返還支援事業に関して(経過について) (1) 提案後の検討状況
12月13日	12	石井 旭	1. 違法残土と盛土対策について (1) 違法残土箇所の現状について (2) 山林等を伐採し盛土の現状について ・確認とその後の指導状況
			2. 不法投棄等の対策について (1) 令和6年度の現状について (2) 今後の対策対応について
			3. 鳥獣被害により状況と対策について (1) イノシシ、ハクビシン、アライグマ、カラスによる被害の状況と対策について ①被害状況 ②駆除頭数・羽数 ③駆除対策対応 ・カラス駆除に捕獲おり設置を提案する
			4. 公共交通のあり方について (1) コミュニティバスの運行計画の改正検討状況 (2) 定額タクシー『仮称おみタク』の実証運行について